



## 平成30年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成30年2月9日

上場会社名 株式会社かわでん  
 コード番号 6648 URL <http://www.kawaden.co.jp/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 信岡 久司  
 問合せ先責任者 (役職名) 経営管理部長 (氏名) 神保 能郎

TEL 03-6433-0135

四半期報告書提出予定日 平成30年2月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成30年3月期第3四半期の業績(平成29年4月1日～平成29年12月31日)

#### (1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第3四半期	13,945	0.6	864	△38.2	1,076	△23.7	720	△23.5
29年3月期第3四半期	13,866	△9.6	1,399	△18.4	1,410	△17.7	942	△18.2

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第3四半期	224.90	—
29年3月期第3四半期	294.15	—

#### (2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
30年3月期第3四半期	17,778	12,643	71.1	3,947.11
29年3月期	17,828	12,115	68.0	3,782.08

(参考) 自己資本 30年3月期第3四半期 12,643百万円 29年3月期 12,115百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
29年3月期	—	35.00	—	35.00	70.00
30年3月期	—	35.00	—	—	—
30年3月期(予想)	—	—	—	35.00	70.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成30年3月期の業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	18,500	△3.7	1,400	△13.7	1,600	△1.6	1,100	7.0	343.40

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

30年3月期3Q	4,192,000 株	29年3月期	4,192,000 株
30年3月期3Q	988,691 株	29年3月期	988,551 株
30年3月期3Q	3,203,362 株	29年3月期3Q	3,203,485 株

※四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用に当たっての注意事項については添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期貸借対照表 .....	3
(2) 四半期損益計算書 .....	5
第3四半期累計期間 .....	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項 .....	6
(継続企業の前提に関する注記) .....	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	6
(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用) .....	6

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間におけるわが国経済は、金融政策や政府による経済対策を背景に景気の拡大が続き、緩やかな増加基調で推移いたしました。

当業界におきましても公共投資は底堅く推移し、また、企業収益改善の動きの中で民間設備投資も増加基調での推移が継続しております。しかしながら、価格競争の激化や労務費の上昇傾向が続き依然厳しい状況となっております。

このような厳しい状況下で、当社は全社員一丸となり、営業活動の強化やお客様対応の充実に加え更なる品質の向上を目標に掲げ、顧客満足を最優先に全力を傾注し営業活動を展開いたしました。これにより売上高は13,945百万円(前年同四半期比0.6%増)となりました。

利益につきましては、受注・価格競争の激化により粗利益率が低下した結果、営業利益は864百万円(前年同四半期比38.2%減)、経常利益は1,076百万円(前年同四半期比23.7%減)、四半期純利益は720百万円(前年同四半期比23.5%減)となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### (流動資産)

現金及び預金が474百万円増加したものの、受取手形及び売掛金が415百万円、製品が182百万円減少いたしました。これらの結果、流動資産合計は前事業年度末比116百万円(0.8%)減少し、13,843百万円となりました。

#### (固定資産)

減価償却などにより有形固定資産が12百万円減少したものの、投資その他の資産が77百万円増加いたしました。これらの結果、固定資産合計は前事業年度末比65百万円(1.7%)増加し、3,934百万円となりました。

#### (流動負債)

法人税等の納付により未払法人税等が404百万円減少いたしました。これらの結果、流動負債合計は前事業年度末比544百万円(11.9%)減少し、4,039百万円となりました。

#### (固定負債)

退職給付引当金が26百万円増加したものの、長期借入金が53百万円減少いたしました。これらの結果、固定負債合計は前事業年度末比33百万円(3.0%)減少し、1,095百万円となりました。

#### (純資産)

前事業年度の期末配当112百万円及び当事業年度の間配当112百万円があったものの、四半期純利益720百万円の計上により利益剰余金が496百万円増加いたしました。これらの結果、純資産合計は前事業年度末比528百万円(4.4%)増加し、12,643百万円となりました。

### (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成29年10月19日の「業績予想の修正に関するお知らせ」で公表いたしました通期の業績予想に変更はありません。なお、当社の業績予想は現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (平成29年3月31日)	当第3四半期会計期間 (平成29年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	7,323	7,797
受取手形及び売掛金	4,666	4,250
製品	923	740
仕掛品	372	387
原材料	264	288
繰延税金資産	350	203
その他	61	177
貸倒引当金	△1	△1
流動資産合計	13,959	13,843
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	1,428	1,427
その他(純額)	1,503	1,491
有形固定資産合計	2,931	2,918
無形固定資産		
	126	127
投資その他の資産		
繰延税金資産	192	178
長期未収入金	721	721
その他	618	709
貸倒引当金	△721	△721
投資その他の資産合計	811	888
固定資産合計	3,868	3,934
資産合計	17,828	17,778
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	1,869	1,951
短期借入金	366	491
1年内返済予定の長期借入金	241	258
未払法人税等	404	-
賞与引当金	495	378
その他	1,206	959
流動負債合計	4,584	4,039
固定負債		
長期借入金	270	216
退職給付引当金	698	724
役員退職慰労引当金	134	124
資産除去債務	23	23
その他	2	5
固定負債合計	1,128	1,095
負債合計	5,712	5,134

(単位:百万円)

	前事業年度 (平成29年3月31日)	当第3四半期会計期間 (平成29年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,124	2,124
資本剰余金	1,476	1,476
利益剰余金	10,230	10,726
自己株式	△1,861	△1,862
株主資本合計	11,970	12,466
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	145	177
評価・換算差額等合計	145	177
純資産合計	12,115	12,643
負債純資産合計	17,828	17,778

(2) 四半期損益計算書  
(第3四半期累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年12月31日)
売上高	13,866	13,945
売上原価	9,722	10,259
売上総利益	4,144	3,686
販売費及び一般管理費	2,745	2,822
営業利益	1,399	864
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	8	13
受取賃貸料	7	7
保険配当金	12	12
投資有価証券売却益	34	-
諸手当見積差額	-	221
その他	7	11
営業外収益合計	69	266
営業外費用		
支払利息	4	4
売上債権売却損	32	32
売上割引	11	13
その他	9	4
営業外費用合計	58	54
経常利益	1,410	1,076
特別利益		
その他	0	0
特別利益合計	0	0
特別損失		
減損損失	-	12
その他	0	0
特別損失合計	0	12
税引前四半期純利益	1,410	1,063
法人税、住民税及び事業税	462	197
法人税等調整額	6	145
法人税等合計	468	342
四半期純利益	942	720

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

該当事項はありません。